

公開シンポジウム

「**土壌科学を基盤とする学術の動向と展開**」 **作物生産基盤としての土壌科学**

日時:平成23年8月10日(水)9時~12時

場所:つくば国際会議場、大会議室102

主催:日本学術会議農学委員会土壌科学分科会、日本土壌肥料学会、

共催:日本ペドロジー学会、日本土壌微生物学会、日本作物学会:

後援:土壌物理学会

開催趣旨:地球環境の悪化、食糧不足、食の安全安心が問題となり、人類の持続的存在すら危惧される昨今、この地球環境や人間活動を支える土壌について、「作物生産基盤としての土壌科学」として、改めてこの分野の学術の動向と今後の展開を考える。

プログラム:

09:00:開会:趣旨説明

三枝正彦(日本学術会議連携会員:豊橋技術科学大学特任教授)

09:15:作物生産におけるペドロジーの役割

太田 健(中央農業総合研究センター上席研究員)

09:45:土壌に根ざした作物栄養学の展開

信濃卓郎(北海道農業研究センターチーム長)

10:25:作物生産に対する土壌微生物の貢献

南沢 究(東北大学大学院生命科学研究科)

10:55:作物学から土壌科学への期待

稲村達也(京都大学大学院農学研究科教授)

11:25:総合討論:座長:三枝正彦、大杉 立(日本学術会議連携会員東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

12:00:閉会:大杉 立



問い合わせ先:国立大学法人・豊橋技術科学大学、三枝正彦

Tel & Fax : 0532-44-1016 e-mail : saigusa@recab.tut.ac.jp

